



甲府市上空の米軍機空中給油 防衛省、事実認める

今年3月分

士演習場で訓練中の米軍機を支援する必要から、甲府市周辺の上空で空中給油が行われた事実が確認された」との回顧があつたといいます。

ホースをつけ、空中給油を行っているKC-130空中給油機。後方の戦闘機はF-35B入りルス戦闘機とみられる=3月23日、山梨県甲府市(福田慶一撮影)

山梨県甲府市上空付近で、米軍機による空中給油が相次いで団撃されていく問題で、同県の長崎幸太郎知事は25日の定例会見で、防衛省南関東防衛局から、「1月23日発生のリスクが高い空中給油について、「陸地上空でやらない」と領示していく。」と回答がありました。米軍が同市周辺でも空中給油を行っていったことを認めたのは初めて。日本共産党も国会で追及するなど、事実関係の究明と中止を求めてきました。

長崎幸太郎知事によれば、「3月23日に静岡県御殿場市の東富